

BHELP(BasicHealth Emergency Life Support for Public)とは、

「被災地での活動を効果的・効率的に実践するために災害対応における知識、共通の言語と原則を理解し、被災者の生命と健康の維持、災害発生直後からの被災地内での災害対応能力の向上に資すること」を目的とした日本災害医学会の教育コースです。この度、下記日程と会場にて、BHELP 標準コースを開催致します。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

日 時：2026年7月11日(土) 9時30分～17時00分 (コースは対面)

会 場：愛仁会リハビリテーション病院 (大阪府高槻市)

受講対象：：被災地域内で発災直後から支援者となり得る医療・保健・福祉に関連する専門職及び、その受験資格が可能な教育機関の学生、防災業務に従事する行政職員。※災害時に JRAT 隊員として避難所支援を行える方を優先します。
(ブロック外からの申込も可能)

募集人数：24名 *定員に達し次第申し込みを終了する場合がございます

受講料：3,000円(事前振り込み)

*受講採否の連絡時に振込先をご案内します。入金確認後、受講確定となります

コース運営責任者 CC：大垣 昌之 (所属：愛仁会本部)

SCC：松岡 雅一 (所属：千船病院)

主 催：JRAT 研修企画委員会／大阪 JRAT

※定員に達し次第申し込みを終了する場合があります。また希望者多数の場合は地域性、職種のバランス等を考慮し選考させていただく場合があります。 ※本コースは対面コースであります。

【申込方法】DPORT(災害医療イベントポータルサイト)より、「第6回 大阪 BHELP 標準コース」を選択し、フォームよりお申込み下さい。下記 URL・QR コードからもお申込みできます。



[災害医療イベントポータルサイト D-PORT \(mcls.jp\)](https://mcls.jp)

【応募締切】2026年6月30日(火) 23時59分まで

【お問合せ】日本災害医学会 BHELP 運営委員会 jadm_bhelp@yahoo.co.jp

※ 開催施設や学会事務局では問い合わせに対応しておりませんのでご注意ください。